

なりきり
せんごく ぶしょう
戦国武将!?

自分だけの花押で手紙を書こう!

令和3年
8月16日(月)まで!

山梨県立博物館の
常設展示室で見る
ことができるよ!

花押って何?

ぶしょう じ ぶん せいしき てがみ しめ ちよくせつか
武将などが、自分からの正式な手紙であることを示すために直接書いたサインのこと。形が花のように見えたから“花押”と呼ばれました。

花押のはじまり

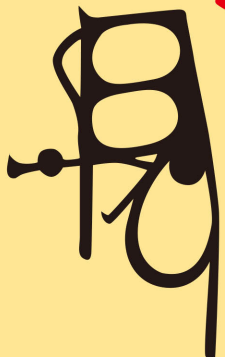
にほん へいあんじだい せいしき つか なまえ
日本では平安時代(10世紀)ごろから使っていました。自分の名前を書き崩してデザイン化したのがはじまりです。

武田信玄の花押を見てみよう



これがわしの
花押じゃ!

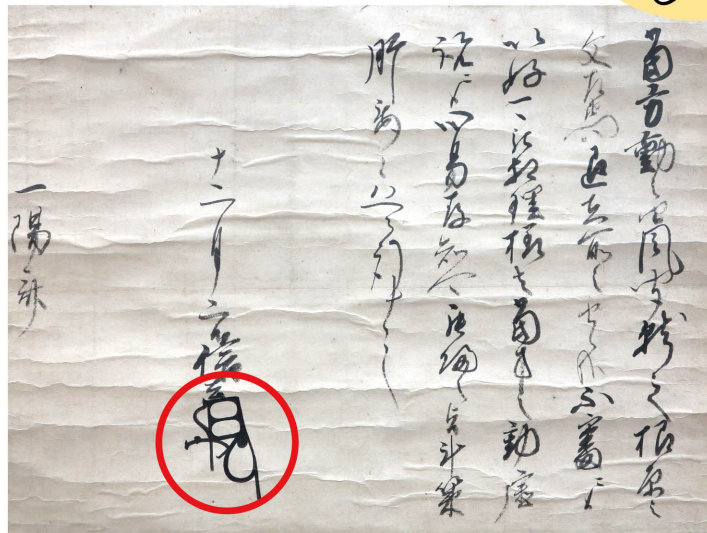
武田信玄
か いこく やまなしけん
甲斐国(山梨県)を
だいひょう せんごく ぶしょう
代表する戦国武将。



てがみ ぶんしょう ゆうひつ しゅじん
手紙の文章は右筆(主人
の代わりに文書を書く専
門の人)が書き、わしは
花押だけ書くことも多
かったのう。

むろまちばくふ しょうぐん
室町幕府の将軍の花押をもと
に作られたといわれてるよ。

武田信玄の手紙



たけだ しんげん しょじょう むらまつさだ ぶみけ しりょう
武田信玄書状(村松定史家資料) 永禄12年(1569)か 山梨県立博物館所蔵

武田軍が攻めてくるとうわさで聞いた人たちが、自分たちの住んでいるところから逃げてしまったことについて、その情報は嘘なので安心して村に戻ってください、と書いてあります。



たけだ かつより
武田勝頼

信玄の息子 勝頼の花押



お父さんの信玄の花押と
形が似ているね。

オリジナルの花押を考えてみよう！

① 自分の名前から作る

自分の名前を書いてから、^{すこ}少しずつ形を崩してみよう。
ぐにゃぐにゃまげてみたり、ぐるっと丸を書くように^{まる}変化させてみたり、つなげて書くとどうなるかな？

みなもとのよりと
源頼朝

→ 頼朝

→ 頼



源頼朝の花押



② すきなものから作る

^{ことば}すきな言葉や^{どうぶつ}動物などから作ってみよう。



セキレイ

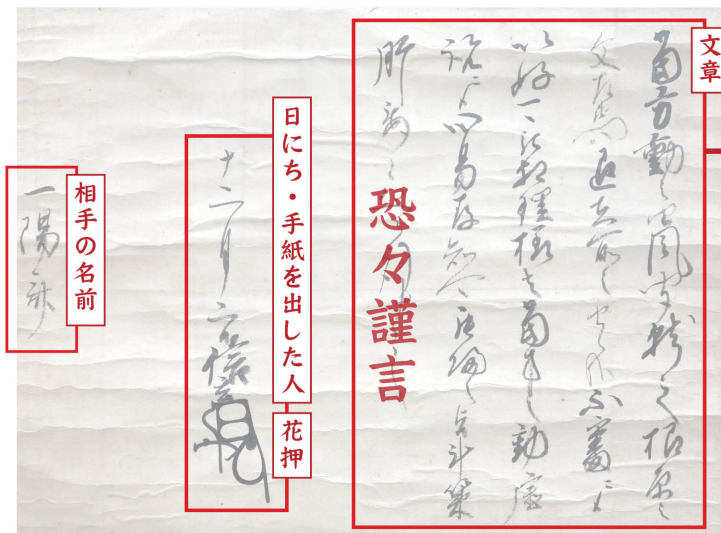


伊達政宗の花押



花押を使って手紙を書いてみよう！

^{せんごくじだい}戦国時代の手紙の書き方をもとに、自分の花押を使った手紙を出してみよう！



武田信玄書状（山梨県立博物館所蔵）

文章の最後は「^{せいご}恐々^{きょうきょうせんげん}謹言」。
これは現在でも手紙の最後に書くことがある「^{けいぐ}敬具」
にあたる言葉で、^{ことば}相手を敬^{あい}う^{うやま}気持ちが表れているよ！



戦国時代の手紙と今の手紙の書き方は、実は似ているところがほかにもあるんだ。ぜひ調べてみてね！